



こんにちは ひぐち英明

311号 2017年3月19日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ：

京都2区共産党演説会 衆議院での躍進を



2月24日、京都2区日本共産党演説会を行いました。高山佳奈子京大教授から連帯のあいさつの後、ちさか拓晃2区国政委員長と井上さとし参議院議員が訴え、衆議院選挙での躍進を誓い合いました。

民主府市政の会左京連絡会が府市政ウォッチングに取り組みました。市内では、建て替えられた府立総合資料館、堀川通地下バイパス道路計画、京都駅周辺の規制緩和・呼び込み型開発地域などを見学。みつなが府議と私



JR七条新駅予定地・京都駅周辺は規制を緩和して大手企業を呼び込むことを目指している



府立総合資料館周辺でも本来の目的とは外れた開発が進められている

住民の声を聞かないまま

進む大型事業と呼込み型開発



亀岡のサッカースタジアム建設予定地



バイバイ原発左京ウォーク

原発ゼロの決断こそ必要 バイバイ原発3・11きょうと

で現状を紹介しましたが、特徴的なのは、安倍政権が進める人口減少を口実にした公共施設の集約化（廃止）と、

一方で豪華施設の建設、さらに、地域経済の活性化ではなく、外部からの大手企業呼び込み建設予定地を見学。

亀岡市では、府が建設を強行しようとしているサッカースタジアム建設予定地を見学。分かりました。

「バイバイ原発3・11きょうと」が円山音楽堂で開かれ、左京からは、バイバイ原発左京ウォークで百万遍から歩いて参加。福島原発事故から6

年が経過しましたが、事故は収束していませんし、放射能も漏れ続けています。危険な原発はただちにゼロの決断が求められています。

写真トピックス

←3・13重税反対左京統一行動であいさつ



京建労が賃金引き上げを求めて府庁包囲行動→



ひぐち英明
hotmail.com

長男（高校1年）は、毎週、近所の赤旗日曜版を配ってくれています。先日、長男が忙しかつた週末のこと。長女（高校2年）に配達を頼んだところ、あつたこと断られました。

そこで長男が「新聞配ったことないんだからたまに配ってや」と長女に言ったところ、「小学校の頃は配ったことがある」と長女が反論。「そんなことはない」「いやある」と、その後二人で水掛け論。えらい以前のこと言い合いになってた訳ですが、どちらであつたとしても、今週の日曜版を誰が配るのかというところはあまり関係がないなあ、と横で聞きながら思っていました。

さて、京都市は堀川通の五条から十条まで、地下トンネル道路をつくる計画を打ち出しています。これは、市内高速道路の未着工3路線（堀川線・西大路線・久世橋線）の廃止に向けた検討の中で、突然提案されたものです。市民の運動と共産党の議会の追及の結果、市内高速道路の廃止を市長が明言してから、すでに5年。もう、だいたい以前のことに感じられますが、「検討」が中断している間に、事実上、堀川線（総事業費1200億円とされていた）だけはつくる。しかも一般道路として100%税金でつくることに変更されています。財政難を口実に福祉を切り捨てる一方で、ムタな大型事業は推進する、アベノミクス路線の転換が必要です。